

# 地域における早生樹の可能性検証プロジェクト【コウヨウザン育成検証地】

## 概要

コウヨウザンは生長が早く短伐期で収穫が可能であり、新たな造林樹種として期待されることから、木材生産林を最終目標とした育成検証地を令和2年度に設定しました。

検証地内にはコウヨウザン5系統とスギ特定母樹である県始良20号を植栽しており、生長量や最終的な造林コストについて比較・検証をしていく事としています。

共同研究機関（九州育種場）

## プロット配置

宮崎県児湯郡木城町 尾鈴麓(川原)国有林279う林小班

(総面積:約0.49ha)



斜面:南向 土壌:弱酸性褐色森林土

樹種	本数(本)	プロット
コウヨウザン(四国)	110	A, F, FI
コウヨウザン(広島)	360	B, G, G1
コウヨウザン(京都(大枝)A115)	60	C, H
コウヨウザン(京都(大枝)A157)	60	D, I
コウヨウザン(鹿児島(福山)D279)	60	E, J
スギ(県始良20号)	150	K, L, L1

コウヨウザン合計 : 650本  
スギ合計 : 150本  
合計 : 800本

## 施業履歴

令和2年9月 地拵・植付  
令和2年10月 植付  
令和3年4月 忌避剤散布  
令和3年6月 下刈・忌避剤散布  
令和3年12月 下刈・忌避剤散布  
令和4年3月 忌避剤散布  
令和4年6月 下刈

## 調査内容

- ・生長量調査
- ・ウサギ食害調査
- ・造林コスト（下刈・忌避剤散布等）